

コ ー ス	発生学 (Medical Embryology)		
学年・期・単位	第2学年・後期・1単位	科目担当責任者	高橋 理 (人体構造学講座 組織学・教授)
オフィスアワー	木曜日17:00～18:00 (第1研究棟5階・教室)	メールアドレス	otakaha@kdcnet.ac.jp
一般目標 (GIO)	発生学はヒトの一生の始まりに関する知識と、出生前の人体の形態学的な変化を勉強する学問である。すなわち学習者は発生学総論として生殖細胞の受精過程から卵割、器官発生、個体発生の正常像を習得した後に、先天異常学の諸問題について勉強し、さらに発生学各論として人体の諸器官系の発生を習得し、頭頸部の形態形成について詳細に理解する。		

講義ユニット	一般目標 (GIO)
1. 発生学総論 (胚子期)	生殖細胞の男性および女性生殖系への転換、排卵から着床まで、二層性胚盤、三層性胚盤、胚子期について、ヒトの形態学的変化を細胞レベルより理解する。
2. 発生学総論 (胎児期)	ヒトの胎児期、胎膜と胎盤について、ヒトの形態学的変化を細胞レベルより理解する。また、先天異常の型、その原則、および出生前診断について、その原因を概観し習得する。この後に殊に顎、顔面、口腔領域の先天異常について理解する。
3. 発生学各論	骨格系、筋系、心臓脈管系、呼吸器系、消化器系、泌尿生殖器系、頭頸部、平衡聴覚器、視覚器、外皮系、中枢神経系について、その発生過程を形態学的に細胞レベルより理解する。

教科書		
書名	著者名等	発行所
A ラングマン人体発生学	安田峯生 訳	メディカル・サイエンス・インターナショナル

参考書		
書名	著者名等	発行所
ムーア人体発生学 (原書第5版)	山村英樹、瀬口春道 訳	医歯薬出版

評価法 (EV)
本試験 (100%)、および出席状況・受講態度 (減点) による総合評価。

授業計画						
回	日付	ユニット	行動目標 (SBOs)	学習方略 (LS)	授業担当者	コアカリ/国試出題基準
1	9/2	発生学総論 (胚子期)	生殖子の形成と発生第1週を説明できる。	A P3~46。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a
2	9/9		発生第2週の二層性胚盤の形成を説明できる。	A P49~58。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a
3	9/16		発生第3週の胚子期について、その形態学的な変化について説明できる。	A P59~72。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a 総(V)-1-C
4	9/30		発生第3週から第8週までの胚子期について、その形態学的な変化について説明できる。	A P73~96。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a 総(V)-1-C
5	10/14	(胎児期) 発生学総論	発生第3か月から出産までの胎児と胎盤について、その形態学的な変化について説明できる。	A P97~136。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a 総(V)-1-C,(VI)-11-A
6	10/21	発生学各論	骨格系の発生、特に膜内骨化と軟骨内骨化について説明できる。	A P137~156。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2),3-H,I,J 必7-A-a 総(V)-1-C
7	10/28		骨格筋の発生について説明できる。	A P157~174。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a 総(V)-1-C
8	11/4		心臓脈管系の発生について説明できる。	A P175~212。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a 総(V)-1-C
9	11/11		心臓脈管系の発生について説明できる。	A P175~212。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a 総(V)-1-C
10	11/18		呼吸器系、消化器系の発生について説明できる。	A P213~246。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a 総(V)-1-C
11	11/25		泌尿生殖器系の発生について説明できる。	A P248~276。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2), F-2-3) 必7-A-a 総(V)-1-C
12	12/2		頭頸部の発生について、鰓弓と咽頭嚢について説明できる。	A P277~304。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2), F-2-3) 必7-A-a 総(V)-1-C
13	12/9		頭頸部の発生について、鰓弓と咽頭嚢について説明できる。	A P277~304。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a 総(V)-1-C
14	12/16		中枢神経系の発生を細胞分化より説明できる。	A P305~338。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 必7-A-a
15	12/22 (調整期間) 2限目		感覚器系の発生をブラコードの細胞分化より説明できる。	A P339~362。配付資料および要点を板書とスライドにより解説する。	高橋 理	D-2-2) 総(V)-1-C